

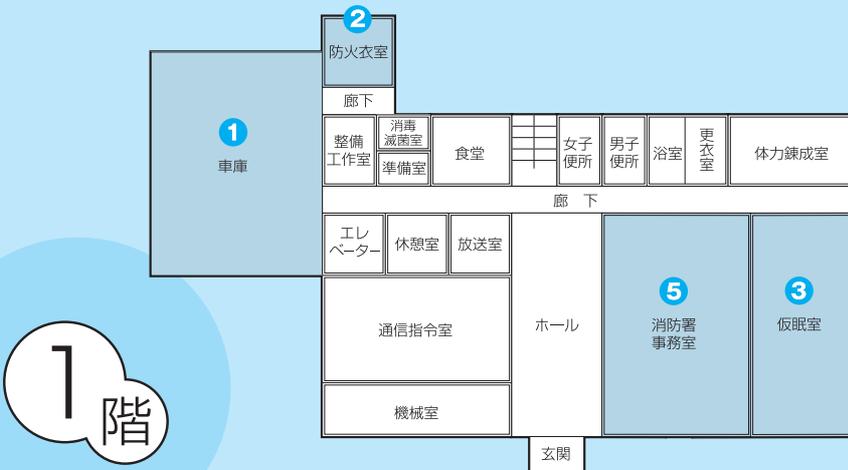
特集

# 新消防庁舎完成

7/1から業務開始



昭和50年12月10日、幸田町に初めての消防庁舎が完成しました。翌年には幸田町消防本部・消防署が発足し、以後約30年に渡り現在の消防庁舎が使われてきました。しかし、庁舎は年月がたつことに老朽化してきました。そこで、新消防庁舎の建設を行い、平成17年7月1日から利用できるようになりました。今まで以上に耐震面を配慮し、今後訪れると予想される東海・東南海地震や風水害、火災、救急など防災の拠点として、「安全安心なまちづくり」を目指すための要として、新庁舎の利用を開始します。



1 車庫

ポンプ車4台、救助工作車1台、はしご車1台、救急車3台、そのほかの車両が5台収納されています。



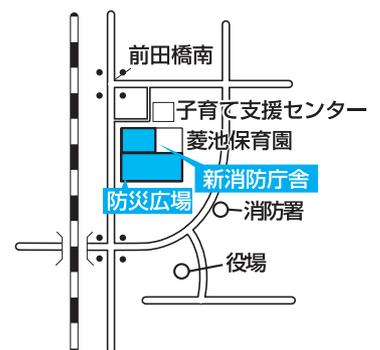
2 防火衣室

出勤時に着用する防火衣が置いてある部屋です。ヘルメット、防火服、長靴の3点を着用して出勤します。



3 仮眠室

消防署の勤務体制は11人が24時間体制で待機しています。夜間は交代して仮眠室で休みます。





新消防庁舎データ

- 供用開始 平成17年7月1日
- 住所 菱池字前田41番地1
- 面積 庁舎敷地内面積 5,641㎡  
庁舎建物面積 1,541.50㎡  
(1階 778.25㎡ 2階 763.25㎡)  
防災広場 20,518㎡
- 建設費 397,425,000円
- 通信指令施設費 55,755,000円
- 消防職員 46人 (平成17年4月1日現在)

消防署の  
電話番号が  
変わります



新消防庁舎のオープンに伴い、6月1日から消防署の電話番号とFAX番号が変更になります。新しい番号は下記のとおりです。

☎ 63-0119  
FAX 63-1119

火事・救急は119番へ

2階



4 研修室

救急救命講習会などの研修をこの部屋で行います。



5 1階  
消防署事務室

6 2階  
消防本部事務室

1階は救急、救助に関する事務を、2階は地域防災、予防に関する事務を行います。

# 出動まで

## 通信指令室のシステム

### 7 災害現場

災害現場では、各種情報をもとにすばやく消火・救急救助活動にあたります。



### 6 出動

指令を受けた出動隊は、指令情報をもとに現場へ急行します。



### 4 出動隊の準備

災害状況に応じた最適部隊を選定し出動隊の準備をします。



### 5 出動指令

出動隊の準備が完了すると、出動指令内容が音声及び指令書で指令内容を伝えます。





# 災害通報受付から

119番通報受付から可能な限り短時間で現場到着するための様々なシステムを通信指令室に導入しました。災害現場の特定、出動隊の準備・指令等、消防指令システムを駆使し、1分、1秒の時間短縮を目指します。



## 1 通報受付

一般電話、携帯電話等からの通報、聴覚障害者からのFAX通報を受付けます。



## 2 災害種別の判定

通報内容から高層建物や山林等の火災種別、また急病・交通事故等の救急種別を決定します。



## 3 災害発生地点の決定

通報された住所や付近の目標物等から正確な地図を画面表示し、災害発生地点を決定します。



▲通信指令室の様子